

計測制御エンジニア講座
<http://www.sice.or.jp/org/keisoueg/>

主催・企画：産業応用部門 計測制御エンジニア会

本年も計測制御エンジニア講座を企画いたしました。本講座は計測制御エンジニア受験予定者に限らず、計測制御エンジニア既認定者および学生を含む計測制御技術に興味のある方全員を対象としています。

今回は、総合重工業における計測制御技術の役割、性能の維持の取り組み、最先端技術の紹介としていくつかの話題を提供いたします。あわせて、大型機械の製造拠点である横浜事業所と研究開発現場の見学を企画しております。皆様奮ってご参加ください。

期 日：2016年12月9日(金) 10:00(受付開始)～17時00分

会 場：株式会社 IHI 横浜事業所
 横浜ゲストハウス 102 会議室
 ☎235-8501 横浜市磯子区新中原町1

交 通：JR 京浜東北・根岸線 新杉田駅 より徒歩5分
https://www.ihico.jp/ihico/company/offices/yokohama_engineering.html

講座内容(予定)：講義内容の詳細は調整中です。また、都合により講義の項目や順番が変更になる場合があります。

1-1. 10:25～10:30 オープニング・事務連絡

1-2. 10:30～11:20 計測制御エンジニア制度について

元帝京平成大学教授 元計測自動制御学会会長
 計測制御エンジニア会会長/功績計測制御エンジニア

江木 紀彦 君

(抄録)：計測制御エンジニア資格の理念・目的・歴史および現状と将来について述べる。

1-3. 11:20～12:00 講演1「IHIの紹介と計測制御技術への取り組み」

(株)IHI 技術開発本部総合開発センター 副所長

村上 弘記 君

(抄録)：IHI は1853年「石川島造船所」として創業し、160年以上にわたりものづくり技術への挑戦と、高度なエンジニアリング力を通して社会の発展に貢献できる総合重工業へと成長してきた。重工業分野においても、高度情報化が加速的に進展しており、ICTを活用した製品・サービス、モノづくりの高度化が求められている。このようなことから、現在の事業の紹介と全社的に取り組んでいる制御・ICT技術について紹介する。

(昼食・休憩)

1-4. 13:00～14:40 見学(横浜工場・技術開発本部)

大型压力容器および大型精密機械を製造する横浜工場の現場の見学を実施する。また、横浜地区は IHI における研究開発拠点であり、その研究施設について見学する。

1-5. 14:40～15:10 講演3「航空エンジン転用型ガスタービン発電設備用制御システム CSI の紹介」

(株)IHI エネルギー・プラントセクター 原動機プラント事業部
 制御・電気技術部技術グループ 主査

平岩 勇樹 君

(抄録)：IHI では、主に航空エンジン転用型のシンプルおよびコンパインドサイクル発電設備、熱電供給設備、非常用発電設備を国内外に供給している。航空エンジン転用型のシステムでは、自社で開発した制御装置(CSI: Control System of IHI)を用いることで、ガスタービンの制御およびプラントの制御・監視、並びに遠隔での監視システムを構築している。本報告では、これまで開発してきた歴史および現在のシステムについて紹介する。

1-6. 15:10～15:40 講演4「LNG基地における制御計装技術の紹介」

(株)IHI エネルギー・プラントセクター プロセスプラント事業部
 制御・電気設計グループ 部長

藤田 健司 君

(抄録)：IHI では、数多くの LNG 受け入れ貯蔵設備を建設してきた。LNG 基地では、昨今の電力事情から更なる安定操業を求められてきている。そこで、プラント運転技術力の維持向上や技術伝承のための運転訓練と設備増強・更新工事時の事前検証用として実機を再現する訓練シミュレータを開発した。本報告では、LNG 受け入れ貯蔵設備の制御計装システムを紹介するとともに、開発したシミュレータの事例を紹介する。

(休憩)

1-7. 15:50～16:20 講演4「先端制御技術の取組みと展開」

(株)IHI 技術開発本部総合開発センター制御技術開発部
 先端制御グループ 課長

藤井 正和 君

(抄録)：IHI では、これまで高度な機械技術を中心にモノづくりに取り組んできた。一方、最近の ICT 技術の発展により、先進的な制御技術を大型機械システム等にも組み込むことが可能となってきた。本報告では、IHI で取り組んでいる先進的な制御技術について紹介する。

1-8. 16:20～16:50 講演5「ロボティクス技術の取組み」

(株)IHI 技術開発本部総合開発センターロボット技術開発部
 ロボティクスグループ 課長

金島 義治 君

(抄録)：IHI では制御技術の応用分野として、ロボティクスでの技術開発に取り組んできた。本報告では、現在開発中である産業用ロボットの知能化に関する技術と無人化車両に関する技術について紹介する。

3. 16:50～17:00 クロージング

4. 17:00～18:00 懇親会

参加ご希望の方(会費2,000円 現地にて申し受けます)

募集人員：30名(定員になり次第、締切らせて頂きます)

参加費(昼食付)：計測制御エンジニア : 4,000円
 : 学生会員 : 4,000円
 : 正会員 : 6,000円
 : 一般・学生会員外 : 7,000円

参加申込方法：学会ホームページの CGI 申込からお願いします。

申込先：http://www.sice.or.jp/bukai_web_appli/sindex.html

上記の申込ができない方は、「計測制御エンジニア講座申込」と題記し、1) 氏名(ふりがな)、2) 会員資格、3) 連絡先(〒、所在地、所属、電話、FAX、E-mail)を明記の上、E-mail、FAX、または、はがきで、お申してください。

※同業他社の方、外国籍の方は見学をお断りすることがあります。

申込締切：2016年11月21日(月)

参加費支払方法：

三菱東京UFJ銀行 目黒駅前支店(店番104)
 口座名：計測制御エンジニア会 幹事 須田能充
 口座番号：(普通)1451320

※領収書発行の都合上、11月24日までに振込みをお願いします。当日現金払いのご遠慮申し上げます。

申込・問い合わせ先：☎101-0052

東京都千代田区神田小川町1-11-9 金子ビル4階
 (公社)計測自動制御学会 計測制御エンジニア講座 担当
 E-Mail：office_educ@sice.or.jp